

## ◇第6回 函館市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

- ・開催日時 令和2年5月5日（日）10：00～10：50
- ・開催場所 市役所8階大会議室
- ・内 容
  - 1 開会
  - 2 新型コロナウイルス感染症に係る公共施設の対応について
  - 3 その他
  - 4 閉会
- ・出席者 本部長 市長  
副本部長 平井副市長，谷口副市長  
本部員 33名
- ・議事要旨

### ○辻教育長

- ・道教委から2本の通知があり，1つは，学校についての臨時休業は5月31日までとし，15日までの分散登校は必要最小限度に留め，18日以降の分散登校は段階的に教育活動を再開できるように，少しずつ内容を増やすようにというもの。もう一つは，所管する社会教育施設に周知の依頼というもので，休館する期間を5月15日までの延長とするとのことで，道教委に確認したところ，休館については，東京都の緊急事態宣言の9日後に北海道が同じ取り組みをしており，東京都が5月6日までの取扱いとしていることから，9日後の15日としたとのことで，5月16日以降は状況をみて判断するということであった。

### ○市長

- ・札幌市では東京都よりひどい状況になっており，それが北海道全体のイメージになっているが，函館地域は，札幌市からは青森と仙台と同じ位離れている。それを札幌市と全て同じく厳しくするのはどうかと思っている。
- ・緩めるということではないが，市民生活という点で，とりわけ北海道は全国に先駆けて2月28日から独自の制限を行っている。学校は仕方ないにしても，社会教育施設などについては状況を判断して，5月7日までに各部において検討して欲しい。
- ・特別定額給付金については，一人暮らしや手続きに苦慮する高齢者が申請できないということがないよう十分配慮して欲しい。